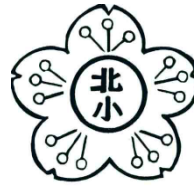


北小物語2018



平成31年 2月14日
平戸市立田平北小学校
学校便りNo. (86)
校長 曾川 和則

◇◇◇ 『い顔』『い声』『い心』 たゆみなく流れて清き「わが田平北小」 ◇◇◇

学校教育目標：「進んで学び、心豊かで、心身ともにたくましい児童の育成をめざす」

☆☆☆ 第86話：「リーダー6年生への感謝～思いを言葉にする北っ子たち！～」の巻 ☆☆☆



感謝の思いを言葉に!

6年生への
メッセージ

2月12日(火)の朝、5年生の一声で、密かに6年生以外の縦割り班メンバーが集合する時間がありました。そこで、班員一人一人に配られたものは、ロケット(?)型の色とりどりの折り紙2枚です。黒板には、各班に分かれた5年生の手により、「秘密のメッセージの書き方」が示されました。...

そうです。子どもたちが集まったのは、お世話になった6年生へ「感謝のメッセージ」をこっそりと書くため。縦割り班のリーダーに心を込めた寄せ書きを贈るための準備です。子どもたちは、机上の折り紙に向かい、これまで過ごしてきた6年生との思い出をふり取り、噛みしめながら、思い思いに鉛筆を走らせました。6年生が遊びの場やルールを考え、みんなで楽しく活動した共遊タイム。一緒に机を並べ、おしゃべりして仲良く食べ

丁寧に教えてくれた縦割り掃除。年生の姿が子どもたちの頭の中を「いつもやさしくしてくれてありたてわりそうじもいっしょにできていました。「感謝」の気持ち

この取組の陰には、ニューリーダー自分たちの仕事や役割に自覚と責は、1年生から4年生の子どもたです。現6年生の後を継ぎ、長い歴史と伝統を大切にしてきた田平北小学校を支える大きなチカラです。



ニューリーダー
5年生のチカラ

た縦割り給食。準備から後片付けまでいつも、優しく笑顔で接してくれた6駆け巡ります。1年生のある女の子は、がとうね。これからもがんばってね。てよかったです。」とメッセージを贈

を込めた後輩からの言葉のプレゼント。リーダーたる5年生の存在があります。

任をもって考え、行動する5年生の姿をを引き付け、まとめる偉大なチカラ

さて、2月26日(火)のお別れ集会で、後輩たちのメッセージを受け取る6年生は、どのような表情を見せてくれるのでしょうか。学校は、出会いと別れの場所です。人が人と出会い、ふれあう中で、人として成長していく学びの空間、それが学校です。一年間、行動を共にしてきた「縦割り班」は、そんな学校の、小さな小さな社会です。この中で、子どもたちは、縦の関係を築きながら、自分の在り方を見つめ、役割や責任を見出ししていきます。下級生によるヒミツの行動は、26日までこっそり続きます。

